**Future Society Design Program 2023/2024 Proposal**

**未来社会デザインプログラム Cover Sheet**

**Program Information　プログラム情報**

|  |  |
| --- | --- |
| Titleタイトル |  |
| Period　期間 | First choice: |  |
| Second choice: |  |
| Third choice: |  |

**Information about the Proposer　提案者情報**

|  |  |
| --- | --- |
| Name |  |
| Affiliation |  |
| Address |  |
| TEL |  |
| Email |  |

**Number of Invited Researchers　招聘研究者数**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | Overseas | Domestic | Sum |
| Long-term stay |  |  |  |
| Short-term stay |  |  |  |
| Total |  |  |  |

**Budget (JPY)　予算　(TFCからの資金援助は300万円を上限。TFC予算の使途をお書きください。)**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | Overseas | Domestic | Sum |
| Travel |  |  |  |
| Accommodation |  |  |  |
| Others |  |
| Total |  |

**Please write the name of external source . TFC以外の予算源を書いてください。**

|  |
| --- |
| **説明書（カバーシート）**カバーシートには、プログラムの基本情報が記載されています。プログラム情報欄には、プログラムのタイトルと開催期間を書いてください。提案者情報欄には、プログラムの主な主催者の肩書きや所属などの連絡先を記入してください。 期間はプログラムを開催する期間です。企画する期間は3つまで書いてください。 招聘研究者数について、「長期滞在」とは、主要な貢献者としてTFCに約3週間（またはそれ以上）滞在する研究者を指します。「短期滞在」とは、プログラム期間中に開催される学術イベント等の参加者として、TFCに1週間程度滞在する研究者を指します。「海外」とは、日本国外の研究機関に所属する招聘研究者、「国内」とは、日本国内の他の研究機関に所属する招聘研究者を指します。予算欄には、おおよその予算計画を記入してください。TFCでは300万円までの予算を支援します。「Others」には、旅費・宿泊費以外のすべての費用が含まれます。例えば、招聘研究者への謝金や、論文の出版に必要な費用などです。 ドキュメントの右上にあるボックスは、管理目的で使用されます。そのため、このボックスに記入する必要はありません。 |

|  |
| --- |
| **一般的な説明**以下に、未来社会デザインプログラムの提案内容を具体的に記入してください。各セクションのテキストボックス内の説明書きは、提案書作成後に削除して頂いてかまいません。セクション3と5では、例を削除し、提案に関連する内容に置き換えてください。 申請書は6ページ程度で作成してください。 |

※　提案書作成後、このページは削除していただいてかまいません。

**１. 主催者および主要参加者に関する情報**

・以下の例に基づいて、主催者および主要な参加者の氏名（肩書き、所属）と研究分野（具体的な専門分野を含む）を記入してください。

・プログラム期間中、知の創出センターに約3週間（またはそれ以上）滞在する「長期滞在研究者」の名前にアンダーラインを引いてください。

・メインオーガナイザーは東北大学のメンバーであり、また、オーガナイザーには産業界に属する人が1名以上含まれている必要があります。

・「主要参加者」とは、プログラムのオーガナイザー（企画・提案者）ではないものの、プログラムにおいて重要な役割を果たす研究者と定義します。長期滞在研究者は、「主要参加者」の一例です。

・1ページにおさめてください。

例（この例を削除し、提案に関連する内容に置き換えてください。

1) 仙台太郎（東北大学大学院工学研究科准教授）生物学（免疫学）

2) 東北花子（東北大学・助教）、心理学（社会的規範とコミュニティ・レジリエンス）

**２. プログラムの概要**

・この概要は、プログラムの評価と選択のために重要です。幅広い学問的背景を持つ研究者が提案の意義を理解できるように、明確かつ簡潔に書いてください。

・【本プログラムのメインテーマ】【本プログラムの目標と意義】【プログラムの学際性】【プログラムの具体的内容】の4項目で、合わせて2ページにおさめてください。各項目の分量の配分は任意です。

**【本プログラムのメインテーマ】**

**【本プログラムの目標と意義】**

**【プログラムの学際性】**

**【プログラムの具体的内容】**

プログラムの具体的な内容を教えてください。ここでは、プログラムテーマの学術的背景や重要性に加えて、会議、ワークショップ、チュートリアル、公開講座、市民フォーラムなど、プログラム中に行われる活動やイベントの計画も記載してください。

**3. オーガナイザーおよび主要参加者の研究業績**

・主催者および主要参加者の主な研究成果の詳細を記入してください

（出版物・受賞・国際会議での招待講演等）。

・必要なだけページを追加してかまいません。

**４. 参加予定者の情報**

・参加予定者の氏名（役職、所属）、研究分野（具体的な専門分野）、優れた業績をご記入ください。

・「参加予定者」とは、プログラム期間中に発表や研究のために招聘する予定の研究者を指します。また、知の創出センターに1週間程度滞在する「短期滞在研究者」も含みます。なお、「参加予定者」には、本プログラムの一般参加者は含まれません。

・必要なページを追加してかまいません。

例（この例を削除し、提案に関連する内容に置き換えてください。

1) 東北一朗（東北大学名誉教授）、物理学（高エネルギー物理学）、ノーベル物理学賞、20XX年

2) 青葉二朗（東北大学教授）生物学（免疫学)